

令和元年度 指定管理者の管理運営に関する評価シート

1. 指定管理者（施設）の基本情報

施設名	箕面市立多文化交流センター
指定管理者	公益財団法人箕面市国際交流協会
指定期間	平成30年度～令和4年度
施設概要	箕面市立多文化交流センター
市支出額	年間64,800,000円

2. 事業の実施状況

①センター利用に関すること

市民の平等利用の確保	3か月前の事前予約、抽選制
利用者への周知・サービスの向上	セタ-HPの開設、パソコン及びセタ-ニュースの発行、フェイスブックでの発信
利用者等への安全対策	防災訓練、避難訓練の実施
職員研修	接遇研修、人権研修等外部講座への職員参加

②施設・付属設備の維持管理に関すること

付属設備の保守点検に関する業務	建物総合管理業務委託（イーチ合同会社）
備品に関する業務	備品台帳による管理
修繕に関する業務	施設の不具合箇所の修繕を各施工業者へ依頼
日常清掃及び定期清掃に関する業務	建物総合管理業務委託（イーチ合同会社）
環境保全に関する業務	消費電力の削減をめざしたデマンド方式での契約

③事業の実施に関すること

地域国際化活動推進事業	別紙「事業報告書」のとおり
多文化共生社会推進事業	同上
情報収集・発信事業	同上
施設管理・運営事業	同上

3. 利用者の満足度

(1) 利用者アンケートの状況

アンケートの結果概要	アンケート実施期間：2020年7月1日～2020年7月22日（計22日間） アンケート実施人数：117名 内容：今年も多言語（4言語）でのアンケートを実施しました。結果を(1)全体、(2)日本国籍、(3)日本国籍以外に分けて作成しました。全体的には、例年と同様に、施設の清潔さ、使いやすさ、雰囲気の良い、イベントの多さに対して好印象を持つ利用者が多かったですが、設備の不具合を指摘する声もあったので対応しました。また、センター主催イベント等の充実を求める自由意見も広く集めることができました。引き続き、課題を分析し、センターの管理・運営に活かせるように努めます。
------------	---

(2) 利用者等の意見交換会の状況

意見交換会の結果概要	意見交換会の開催日：2020年9月9日（水）13時30分～15時 参加者：27名（内Zoom参加4名） 概要：令和2年度の施設利用者・施設利用状況やアンケートの実施結果の概要の説明及びセンター発行紙等の配布後、意見交換を実施しました。新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、ホワイトボードの消毒の仕方、扉換気時のプレイルームからの子どもの走り出し防止やZoom使用に関する備品貸出などの要望がありました。
------------	--

(3) 利用者からの意見を反映させる取り組み

取り組みの実施状況	大阪府の緊急事態宣言の発令を受け、2020年4月8日から5月20日までセンターが休館したため、アンケート調査は7月1日～7月22日の間に実施しました。4言語（日本語、英語、中国語、韓国・朝鮮語）で合計117（日本国籍95、日本国籍以外21、不明1）のアンケートが集まりました。ニーズのあった新型コロナウイルス感染症感染防止対策を徹底するほか、Zoomを使った非接触型のイベントに注力しています。またカフェに対する要望については、シェフやボランティアチームとのコミュニケーションを密に取りながら、ニーズへの対応策（メニューの充実、情報の共有など）をとるよう努めています。
-----------	--

4. 収支状況

別紙「収支計算書」のとおり

5. 指定管理者の自己評価

指定管理第2期の2年目、開館7年目を迎え、安定した事業及び施設運営を行っていましたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、3月からはすべてのセンター事業の実施を中止しました。今回のアンケート調査では、コロナ対策等、新たな要望も見られたため、安心して施設を利用いただけるよう、今後も気を付けていきたいと思えます。事業においては、昨年度に引き続き外国人市民を含めた防災体制の構築や、すべての子どもを対象とした事業展開に力を入れています。センターの稼働率については、一昨年度49%、昨年度46%と年度末の事業自粛を受け若干減少しましたが、今年度はさらに低下する見込みです。Zoomを使ったオンラインでの事業開催など、実施の方法に工夫を加えていくことで、センター事業の質の維持に努めていきたいと思えます。
